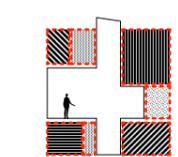


パッチワークセクション(Patch work Section)

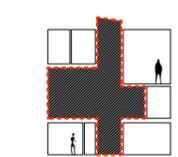
『不思議の国のアリス』の物語構成は主人公のアリスが大きくなったり、小さくなったり、急に場面が森から城へ変わったりと、脈絡のないストーリーのパッチワークから成り立っている。この住宅はそれと似たようなものである。大きなボックスの中に、大小の個室を積み重ねる『パッチワークセクション』としてつくることで、敷地周辺の情報を室内に取り込み、機能を与えることで、個室ごとに異なった、完結された状況を作り出した。つまり、部屋ごとに場面が切り替わり、パッチワークの数だけの空間体験をすることができる。また、共用空間は、パッチワークの一部としてつくられているが、完結性のないセミパッチワークな空間としてつくられ、多様な状況を受け入れられる空間としてつくられている。



ボックス



パッチワーク



セミパッチワーク

<Patch House>

所在地：神奈川県 鎌倉市
 建築用途：専用住宅
 主体構造：木造3階建て
 建築面積：44.02㎡
 延床面積：128.75㎡

